

取扱説明書

ダイチヨーホーⅡ Ver.2
(ダイチヨーホーⅣ Ver.2)

株式会社スリーストン

○はじめに

ダイチヨーホーⅡ Ver.2&ダイチヨーホーⅣ Ver.2 をお買い上げ頂きまして、誠に、有り難う御座います(ダイチヨーホーⅡ Ver.2&ダイチヨーホーⅣ Ver.2 は、以下、ダイチヨーホーⅡ、ダイチヨーホーⅣと記します。ダイチヨーホーⅣは、G-TUNE とダイチヨーホーⅡで構成されており、本書は、ダイチヨーホーⅡの取扱説明に限り、G-TUNE の取扱説明は、別途、同梱された取扱説明書をご参照下さい。)

この取扱説明書は、事故等を防ぐための重要な注意事項と製品の仕様や使用方法などについて記載しています。ダイチヨーホーⅡを快適にご使用いただく為、この取扱説明書を最後までお読み頂き、いつでも見られる場所に保管して下さい。

組み立て後は、ダイチヨーホーⅡご購入のお客様は、本書 **43 ページ**、ダイチヨーホーⅣご購入のお客様は、本書 **44 ページ**の**保証書(ユーザー登録シート)**に**必要事項を記載し、スリーストン社までご提出下さい**。ユーザー登録完了後、折り返し、ご連絡を致します。

○ご注意

1. ダイチヨーホーⅡへの供給電源は、AC100V です。絶対に、他の電圧及び極性は、接続しないで下さい。
2. ダイチヨーホーⅡに有るサービスコンセントは、AC100V です、パチンコ遊技機には、必ず AC24V のトランスを介して、接続して下さい。誤って、サービスコンセントへ、パチンコ遊技機を直接接続すると、パチンコ遊技機が故障致します。
3. ダイチヨーホーⅡを分解・改造しないで下さい。お客様が分解、或いは、改造されたダイチヨーホーⅡは、保証の対象外となります。
4. ダイチヨーホーⅡに転倒等の衝撃が加わった場合、破損していないか確認して下さい。一部でも破損している場合は、使用しないで下さい。
5. 煙が出ている、焦げた臭いがする等々異常を感じた場合は、直ぐに、使用を停止し、電源を切り、コンセントから電源ケーブルを抜いて下さい。
6. ダイチヨーホーⅡは、高温多湿、また、塵や埃の多い場所では、使用しないで下さい。また、ダイチヨーホーⅡは、絶対に、濡らさないで下さい。
7. ダイチヨーホーⅡは、絶対に、濡れた手で、触らないで下さい。
8. ダイチヨーホーⅡには、パチンコ遊技機以外の物を載せないで下さい。
9. 接続線/リード線には、物を載せないで下さい。
10. 接続線/リード線は、必ず、電源供給をオフにしてから、接続及び取り外しを行って下さい。
11. 接続線/リード線の接続及び取り外しは、絶対に、濡れた手で行わないで下さい。
12. 結露が発生しているときは、水分が乾くまで、使用しないで下さい。
13. ダイチヨーホーⅡに付着した埃や汚れは、乾いた布で、拭き取って下さい。
14. お手入れのときは、ベンジン・シンナーなどの揮発性溶剤は、使用しないで下さい。
15. 高温多湿、また、塵や埃の多い場所では、ダイチヨーホーⅡを保管しないで下さい。
16. 布研磨機は、使用しない場合、内部に玉が残らないよう玉を上げきって下さい。
17. ダイチヨーホーⅣを使用する場合は、ダイチヨーホーⅣ本体のみならず、遊技台のアースを取って下さい。

また、市販のノイズカットフィルターをご利用下さい。

本書の内容は、予告なく変更することがあります。尚、本書の一部、または、全部を無断で複写・複製することは、禁じられています。本書の再発行は、行っておりませんので、厳重な保管をお願い致します。

※ダイチヨーホーは、株式会社スリーストンの登録商標です。

目次

1. 構成	5
1.1 構成部品	5/6
1.2 付属品	7
1.3 梱包	8/9
2. ダイヨーホーⅡ 本体の組立	10
2.1 脚の組立	10/11
2.2 筐体を立てる	12
2.3 テーブルのセット	12
2.4 還元機設置用パネルの取り付け	13
2.5 布研磨機の取り付け	13/14
2.6 還元機の取り付け	14
2.7 ケーブルの接続	15
2.8 玉戻し樋を取り付ける	16
2.9 アウト皿を取り付ける	17
2.10 AC24Vトランスの設置	18
3. ダイヨーホーⅡ の設置	19
3.1. ダイヨーホーⅡ の移動	19
3.2. ダイヨーホーⅡ の水準取り	19/20
4. パチンコ遊技機の設置	21
4.1. パチンコ遊技機の取り付け	21-23
4.2. パチンコ遊技機の傾斜調整	23/24
4.3. 玉を入れる	25/26
5. 操作手順	27
5.1. ダイヨーホーⅡ に電源を入れる	27
5.2. パチンコ遊技機の電源スイッチを入れる	27
5.3. パチンコ遊技機上皿に玉を入れる	27/28
5.4. パチンコを遊技する	28
6. 基本仕様	29
6.1 玉の流れ	29
6.2 電気部品	30

7. メンテナンス	31
7.1 基本メンテナンス	31-33
7.2 玉詰まりに対するメンテナンス	34
7.2.1 パチンコ遊技機への玉の補給	34
7.2.2 循環流路内の玉詰まり	35
7.3. 布研磨機の布交換方法	36-38
8. 故障診断	39
8.1 電源	39
8.2 パチンコ玉の供給	39/40
8.3 パチンコ遊技機の固定	41
8.4 パチンコ遊技機の傾斜調整	41
8.5 ダイチヨーホーⅡの移動	41
8.6 ダイチヨーホーⅡの水準	42
ダイチヨーホーⅡ Ver.2 保証書(ユーザー登録シート)	43
ダイチヨーホーⅣ Ver.2 保証書(ユーザー登録シート)	44

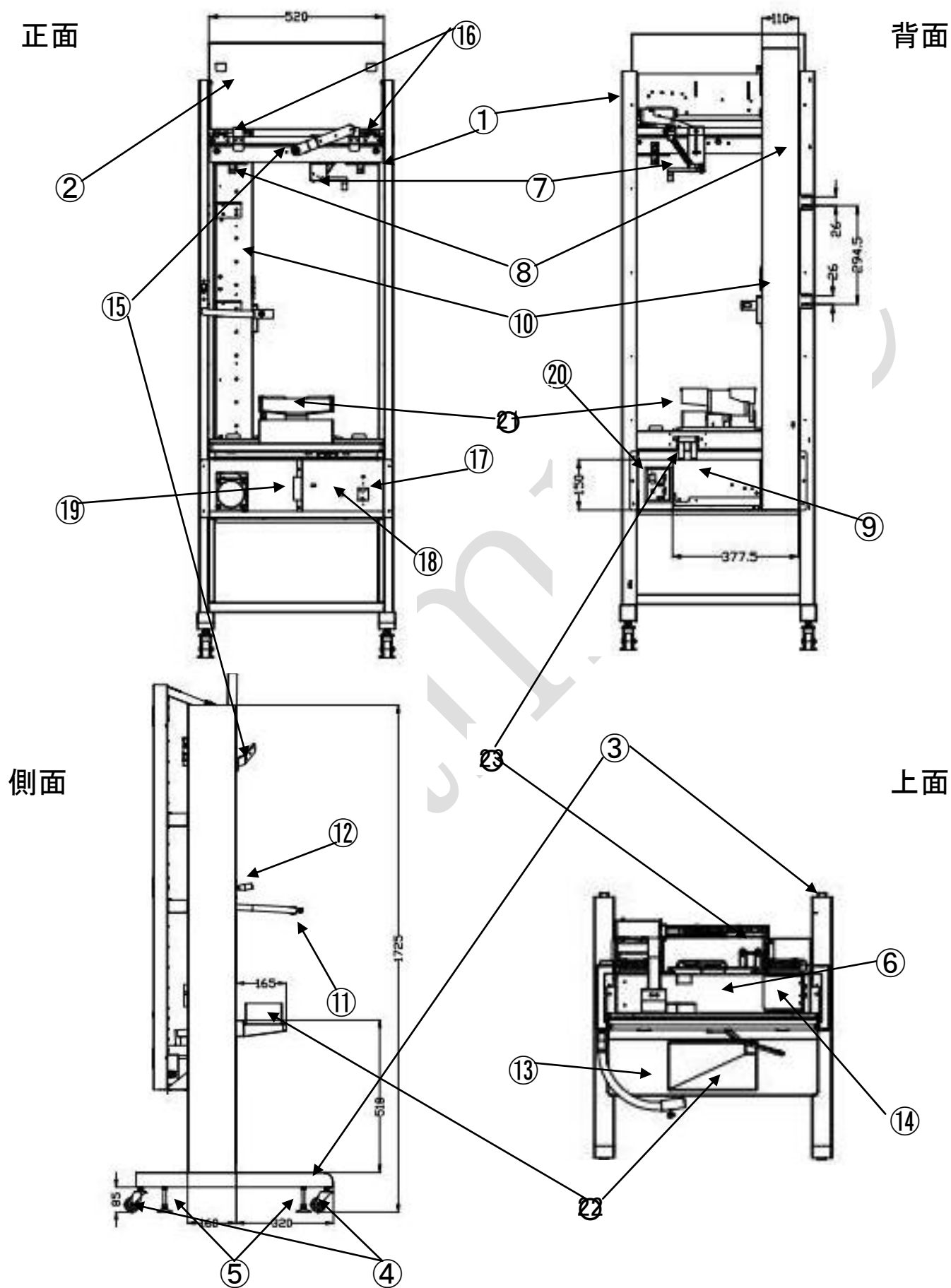
1. 構成

1.1 構成部品

番号	名 称	機 能
①	筐体	ダイチョーホーⅡ本体のメインフレームです。
②	前カバー	ロック機構部のカバーです。 (製造時期により、塗装色に変更がある場合もあります)
③	脚部	ダイチョーホーⅡ本体を安定して設置できます。
④	キャスター	自由に移動することが出来ます。
⑤	アジャストボルト	ダイチョーホーⅡ本体の設置と水準調整に用います。
⑥	玉補給用タンク	玉の貯留を行います。
⑦	補給シュート	玉補給タンクからパチンコ遊技機裏側の貯留タンクに玉を導きます。
⑧	貸し玉補給シュート	布研磨機、内側。玉補給タンクから貸し玉補給ノズルへ玉を導きます。
⑨	還元機	アウト玉と玉戻し樋から送られてきた玉を玉補給用タンクに戻します。
⑩	布研磨機	還元機から玉補給用タンクに玉を持ち上げ、玉の研磨を行います。
⑪	貸し玉補給ノズル	パチンコ遊技機前面の上皿へ玉を導きます。
⑫	玉出し用ハンドル	貸し玉の停止・補給を切り替えます。
⑬	テーブル	玉箱を設置します。
⑭	補給センサー	補給タンクが満杯になると還元機を停止します。
⑮	ロック機構	前カバー内部。パチンコ遊技機の固定に使用します。
⑯	傾斜調整用ボルト	前カバー内部。別売のねぶせパーフェクトを利用することにより、パチンコ遊技機のセル盤(盤面)傾斜調整を行います。
⑰	主電源スイッチ	ダイチョーホーⅡ本体電源の入/切を行います。
⑱	モーター電源スイッチ	還元機モーターに過電流が流れるのを保護します。
⑲	サービスコンセント	AC100V 電源。
⑳	接続ハーネス	電源/信号を伝達します。
㉑	アウトボックス	アウト玉を還元機へ導きます。
㉒	玉箱	パチンコ遊技機下皿の玉を玉戻し樋へ排出します。
㉓	玉戻し樋	パチンコ遊技機下皿の玉を玉戻し樋を經由し、還元機へ導きます。

※ 注意

- ・ パチンコ玉は、付属していません、別途、ご用意願います(1,600～2,000 玉が目安です)。
- ・ 本体故障の原因になる為、錆び及び汚れが有るパチンコ玉を使用しないで下さい。
- ・ パチンコ遊技機用 AC24V トランスは、付属していません。別途、ご用意下さい。
- ・ プラスドライバーは、付属していません。別途、ご用意下さい。
- ・ サービスコンセントの電圧は、AC100V/500W です。火災の原因になる恐れがあるので、容量を超える接続は、行わないで下さい。
- ・ 必ず、ダイチョーホーⅡ本体とパチンコ遊技機のアースを取って下さい。



1.2 付属品

ダイヨーホーⅡには、以下の付属品が添付されています、開封後、直ぐに、ご確認下さい。不足品があれば、速やかに、ご購入先へ、ご連絡下さい。

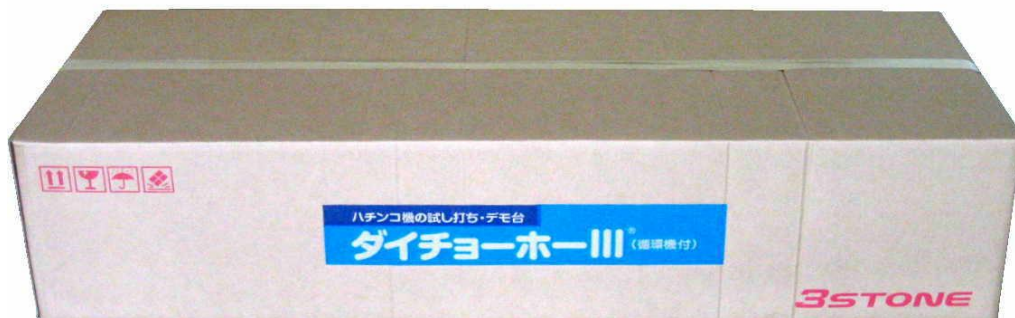
番号	名称	個数
1	ロックハンドル	各1式
2	六角レンチ(M6用)	
3	六角レンチ(M10用)	
4	スパナ(M10用)	
5	六角穴付きボルト(M6×16:6本)	
6	ナベ小ネジ(M4×6:8本)	
7	傾斜測定器(水準器)	
8	電源ケーブル(AC100V)	



1.3 梱包

構成部品は、段ボール二箱に分けて、梱包されています。始めに、部品が全て揃っていることをご確認ください。もし、不足品や不具合品などがございましたら、組立を行う前に、ご購入先まで、ご連絡下さい。

1) 梱包箱(本体及び付属品)



2) 荷姿(本体及び付属品)



本体のビニールカバーは、そのまま保存して頂き、ダイチョーホーⅡを使用しない時のカバーとしてお使い下さい。

組み立て前に、付属品の箱を取り出し、内容を確認してください。

3) 荷姿(付属品)

付属品及び玉箱/玉戻し樋/アウト皿は、一つの箱にまとめて入っています、包装を外してご使用下さい。

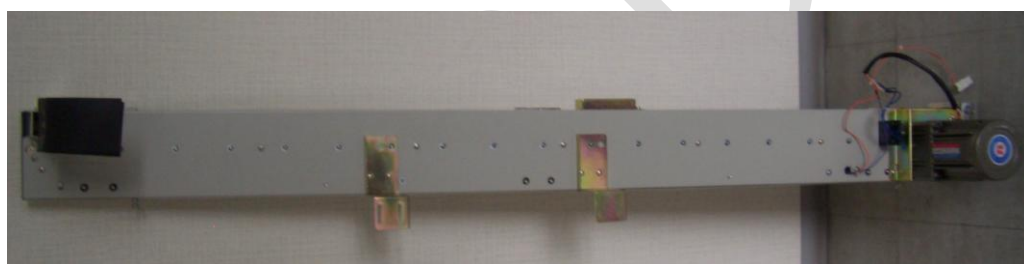


3) 梱包箱 (布研磨機及び還元機/還元機設置用パネル)



4) 荷姿 (布研磨機及び還元機/還元機設置用パネル)

布研磨機



布研磨機を取り出すと、下記写真のように、還元機及び還元機設置用パネルが梱包されております。尚、還元機設置用パネルには、ナベ小ネジ(M4×6:6本)が子袋で入っております。

還元機設置用
パネル



還元機

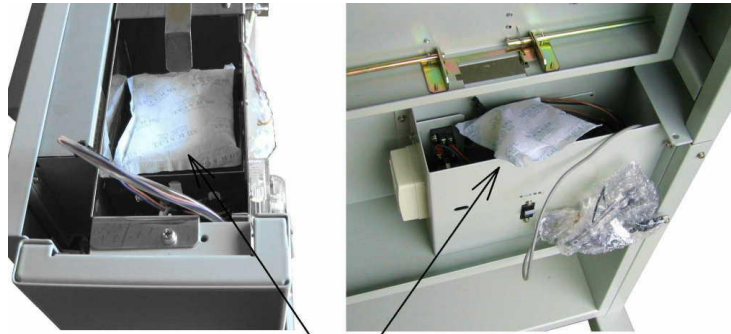


2. ダイチョーホーⅡ 本体の組立

組立は、以下の手順で行って下さい。

※ 注意

- ・ 組立は周りに障害物の無い広い場所で、行って下さい。壁や家具などにぶつかって思わぬ破損や怪我が生じることがあります。
- ・ 筐体は、重量が約 50 Kg ありますので、取り扱いには充分注意を払い、手や足を挟み込まないようにして下さい。
- ・ 防湿のため、上部タンクとテーブル下の制御ボックスの中に乾燥剤が入っています、製品組立時、必ず、取り除いて下さい、そのまま使用すると、玉詰まりを起こします。



乾燥剤

2.1 脚の組立

筐体に脚を取り付ける。

- ・ 梱包箱から脚を取りだし、包装を外して下さい。
- ・ 左右の脚は取り付け穴位置が決まっていますので、左右を間違えないように装着してください。



脚取り付け完成図

※注意

- ・ 筐体には位置決め用のピンがあります、左右を間違いなく取り付けて下さい。
- a) 筐体の下側(脚をつける側)を持ち上げ、手前に引いて梱包箱の縁に乗せる。



※注意

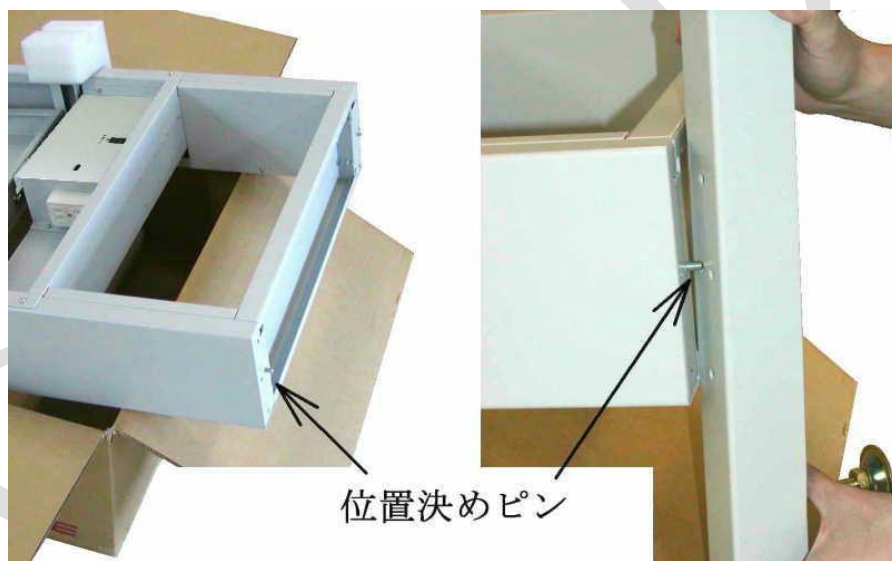
筐体を梱包箱に乗せる際、必要以上にはみ出さず、緩衝材が出る程度に出して下さい。裏側のコネクタ等の破損に繋がる恐れがあります。

b) 左右の脚を取り付ける。

左右の脚の R と L のマークを筐体の R と L のマークに合わせて、取り付けて下さい。



- ・ 筐体下部から飛び出している位置決めピン(ネジ)に脚を差し込む。



- ・ ボルトで固定する。

◇使用ボルト(付属)

六角穴付きボルト(M6×16):6本

◇使用工具(付属)

六角レンチ M6 用



左側



右側

2.2 筐体を立てる

1) 筐体を立てる

筐体の上部を上を持ち上げ、引き起こしながら筐体を立てて下さい。



※注意

- ・組立を行う場合、持ち上げ時にキャスターが動かないように、脚を固定して立ち上げて下さい。
- ・筐体を立てる際、背面のコネクター類を箱に挟み込まないように、立ち上げて下さい。

2) 緩衝材と包装用ビニール袋を取る。

全ての緩衝材と包装を取って下さい。

2.3 テーブルのセット

1) テーブルをセットする。

テーブルは筐体内に収納されています、固定している緩衝材を取り除いて、ゆっくりと外側に回転させて下さい。



※注意

テーブルをセットする際、周囲のケーブルを巻き込んだり、挟み込まない様に注意して下さい、ケーブルを切断することが有ります。

2.4 還元機設置用パネルの取り付け

1) 左右のパネル取り付け用固定フックへ還元機設置用パネルを引っ掛け、パネル上下左右の隅にあるネジ穴へネジをいれ、固定する。

◇使用ネジ

ナベ小ネジ(M4×6):4本

◇使用工具

プラスドライバ (お客様でご用意下さい)



2.5 布研磨機取り付け

1) 布研磨機を持ち上げ、下記写真を参考にし、還元機設置用パネル右側の開放部へ、モーターが入るよう設置する。



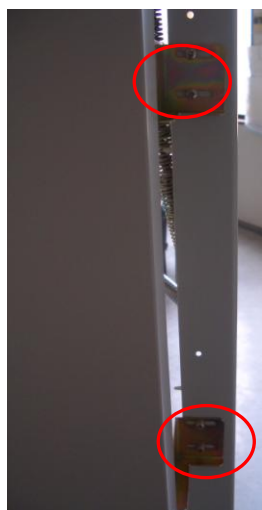
2) ダイチョーホーⅡ本体と布研磨機取り付け金具のネジ穴を合わせ、上下2本ずつ、計4本のネジで固定する。

◇使用ネジ

ナベ小ネジ(M4×6):4本

◇使用工具

プラスドライバ (お客様でご用意下さい)



- 3)還元機設置用パネル下裏面(床側)のネジ穴 2 か所で、ダイチョーホーⅡと布研磨機を固定する。
写真は、床面より、ダイチョーホーⅡ 上部に向かって撮影。

◇使用ネジ

ナベ小ネジ(M4×6):2 本

◇使用工具

プラスドライバ (お客様でご用意下さい)



2.6 還元機の取り付け

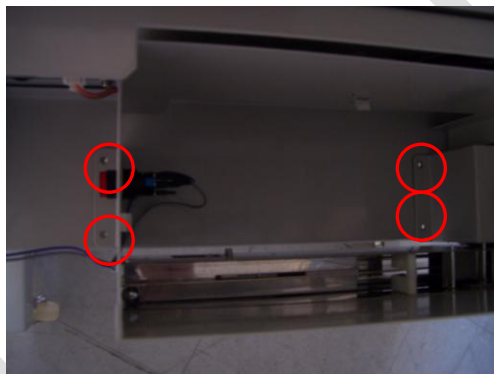
- 1)還元機を箱から取り出し、内部の黒色ゴム付きを外し、所定の位置にネジで取り付けます。

◇使用ネジ

ナベ小ネジ(M4×6):4 本

◇使用工具

プラスドライバ (お客様でご用意下さい)



- 2)取り付け時外した黒色ゴム付き鉄板を元の位置に戻す。



2.7 ケーブルの接続

筐体に有るコネクタにケーブルを差し込みます。

- a) コネクタは、カチッとロックの音がするまで押し込んで下さい。
 - ・布研磨機から出ているケーブルを 60Hz と表記されているプラグに差し込む。

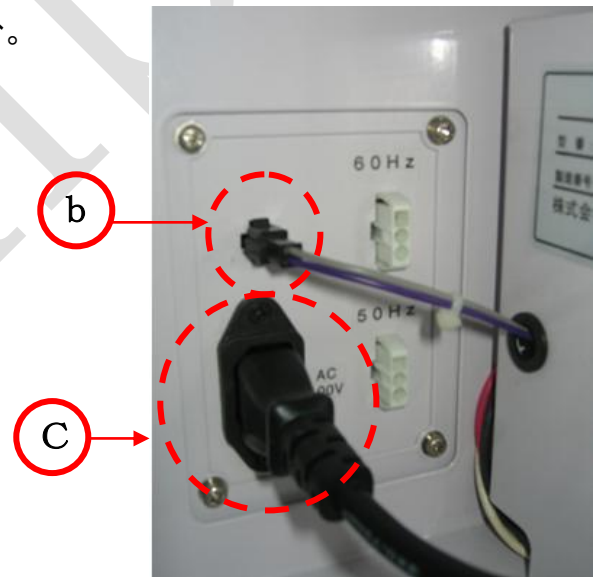
※注意

- ・今回採用したモーターは、50Hz/60Hz 兼用のモーターとなっております。必ず、60Hz のコネクタへ、差し込んで下さい。



- b) 還元機の信号ケーブルを所定のコネクタに差し込む。

- c) 電源ケーブルを裏面左下のコネクタに差し込む。

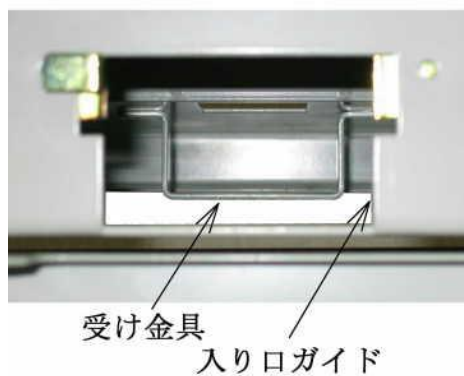


2.8 玉戻し樋の取り付け

パチンコ遊技機の前皿に貯まった玉を還元機へ戻す玉戻し桶を取り付けます。

a) 取り付け

- ・玉戻し桶を入り口ガイドから差し込んで、先端をテーブル下の受け金具に差し込む。



- ・玉戻し桶で抜け止めレバーを押し込みながら、入り口ガイドにフックを掛けて、下に降ろす。



b) 取り外し

横の抜け止めレバーを押し込んだ状態で、戻し桶を上を持ち上げながら、手前に引く。



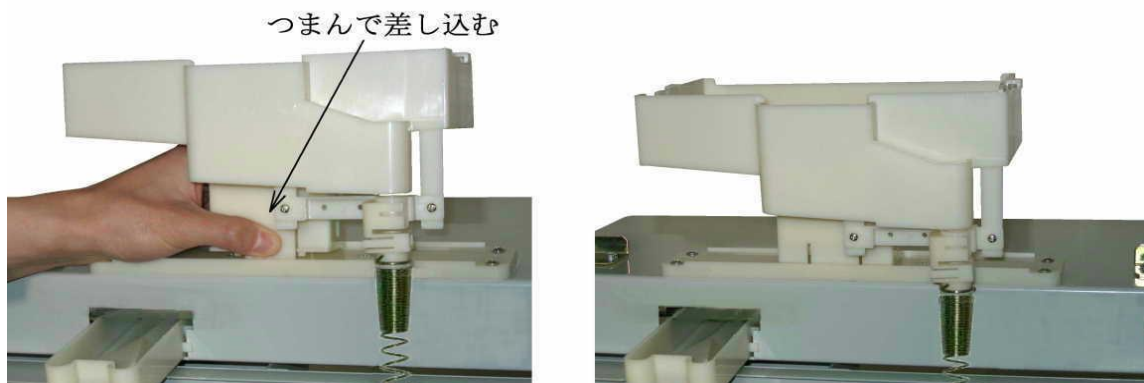
2.9 アウト皿を取り付ける

パチンコ遊技機から排出されるアウト玉を集めるアウト皿を取り付けます。

a) アウト皿に排出パイプを取り付ける。



b) ダイヨーホーⅡへ設置されているアウト皿ベースへ、アウト皿を差し込む。

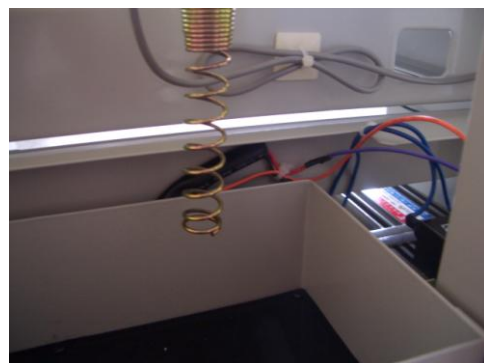


c) アウト玉カウント用の通過センサーを排出パイプのセンサーホルダに差し込む。通過センサーを指でつまみ、センサーホルダの角穴に、カチッと音がするまで差し込む。



※注意

・アウト皿及び排出パイプは、布研磨機及び還元機のケーブルと干渉しない様、還元機の裏面へ収納して下さい。



2.10 AC24Vトランスの設置

ダイチヨーホーⅡは、AC24Vトランスを筐体下部に収納することが出来ます。尚、AC24Vトランスは、付属しておりませんので、お客様に、ご準備下さい。

- 1) AC24V トランスを制御箱左側の収納位置に置くことが可能です。



- 2) トランスの電源ケーブル(AC100V) をサービスコンセントに差し込み、余長をまとめて、後ろに置いて下さい。その後、AC24V ケーブルを専用穴から裏側へ引き出す。



- 3) 筐体右側後面取り出し穴より、AC24V ケーブルを引き出します。



3. ダイチョーホーⅡの設置

快適にお使い頂く為、ダイチョーホーⅡを最適な状態で設置します。ダイチョーホーⅡの設置は、以下の手順で行って下さい。

3.1 ダイチョーホーⅡの移動

ダイチョーホーⅡは、脚にキャスターを有していますので、設置する場所に簡単に移動させることができます。ダイチョーホーⅡのフレームを押して、任意の設置場所へ移動して下さい。

※注意

- ・ ダイチョーホーⅡは、極力、水平な場所に設置して下さい。
- ・ 傾斜が 3°(50/1000)を超える場所では、水準が取れない場合があります。

3.2 ダイチョーホーⅡの水準取り

ダイチョーホーⅡを固定するため、また、ダイチョーホーⅡの水平を取るため、筐体脚にアジャストボルトを装備しています。

より快適にお使い頂く為に、アジャストボルトを使用して、必ず、水準取りを行って下さい。

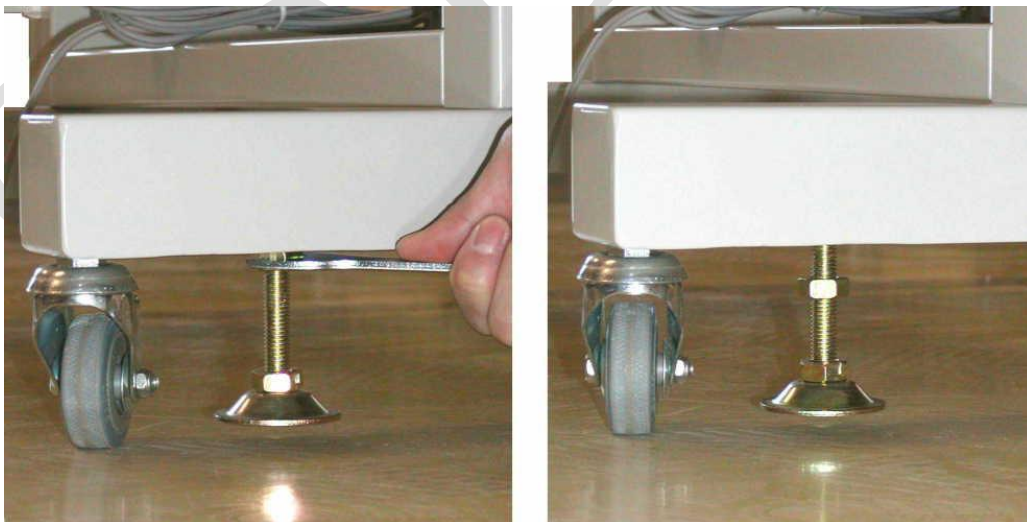
◇使用工具: 傾斜測定器

スパナ(M10 用)

※注意

・ 水準取りは、必ず、行ってください。水準を取らないでご使用になった場合、玉の流れが悪くなり、玉詰まりを起こす可能性が有ります。

- 1) 4 本のアジャストボルトのロックナットを緩める。

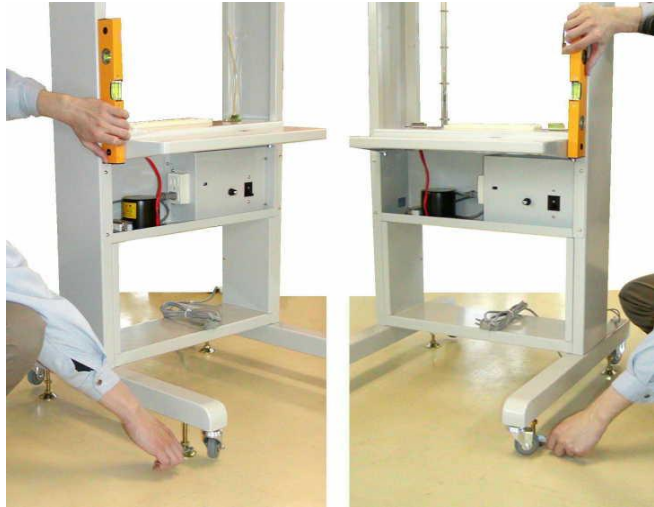


- 2) 各キャスターが 2～3mm 床から浮く様に、4 本のアジャストボルトを下に降ろす。

3) 前後方向の傾きを調整

a) ダイチョーホーⅡのフレーム前面(後面、左右どちらでも良い)に水準器を当て、どちら側に傾いているか測定する。

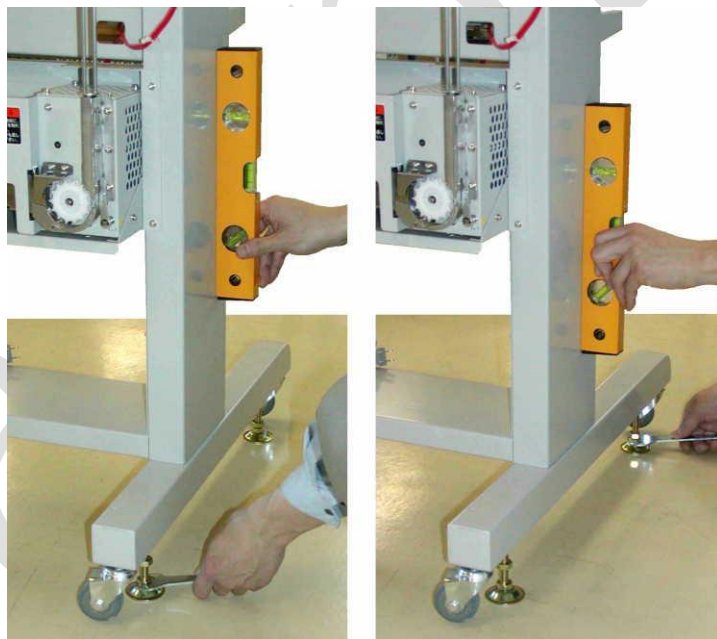
b) 倒れている側のフレーム面に(前面、或いは、後面)水準器を当て、フレームが垂直になるまで、左右のアジャストボルトを下方に向かって、均等に伸ばす。



4) 左右方向の傾きを調整

a) ダイチョーホーⅡのフレーム側面(左右どちらでも良い)に水準器を当て、どちら側に傾いているか測定する。

b) 倒れている側のフレーム側面に水準器を当て、フレームが垂直になるまで前後のアジャストボルトを下方に向かって、均等に伸ばす。



5) 前後左右の傾きを再度確認

前後左右の傾きを再度確認して下さい、もしずれていたら、再度ずれている方向の傾きの調整を行う。

※注意

・パチンコ台の傾斜は、別売の“ねぶせパーフェクト”を用いて、設定することを推奨しております。

以上で、ダイチョーホーⅡの全ての組立と設置が終了しました。

4. パチンコ遊技機の設置

4.1 パチンコ遊技機の取り付け

ダイチヨーホーⅡは、パチンコ遊技機と枠を外すことなく、そのままワンタッチで取り付けることが出来る“ワンタッチロック機構(スリーストーン社特許)”を標準装備しています。以下の手順で取り付けして下さい。

- 1) テーブルの上に有る玉箱を取り外す。



- 2) 筐体上部のカバーを開ける。

筐体上部のカバーを軽く押すとカバーの下部が持ち上がります、カバー下部を持って垂直になるまで上方に持ち上げ、そのまま下方におろす。



カバーの下端を手前に引く

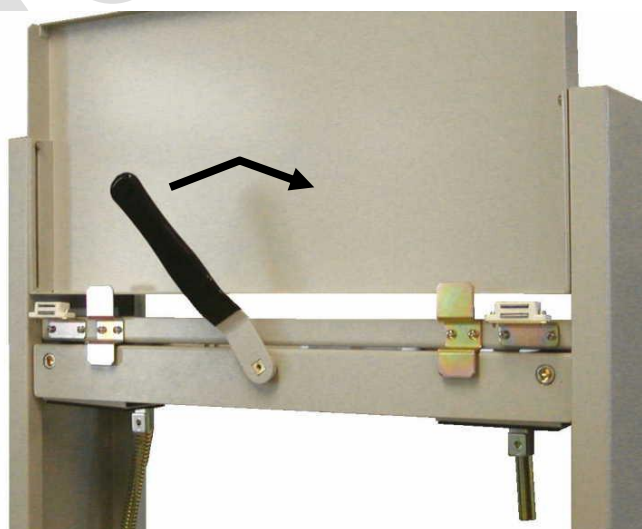


カバーを上上げる



そのまま下に降ろす

- 3) ロックハンドルをロック軸に左斜め上方を向く様に差し込む。



4) パチンコ遊技機を取り付け

- a) パチンコ遊技機を枠付きのまま持ち上げ、テーブルの上に乗せる。
- b) パチンコ遊技機を上下のストッパーへぶつかるまで、後方に向かって押し込む。
- c) 左手でパチンコ遊技機を押さえ、右手でロックハンドルを時計方向に 90° 廻す。



テーブルに乗せる



後方に押す



ロックハンドルを右から左へ回す

- 5) この操作でパチンコ遊技機が固定されます。ロックハンドルを取り外す。
- 6) 上部カバーを開けた時の逆に操作しカバーを閉めて下さい。
- 7) 玉箱の吐出口を、テーブルに有る戻し穴に差し込んで玉箱をパチンコ遊技機の下皿玉出し口下に置く。



- 8) 貸し玉補給ノズルをパチンコ遊技機の上皿位置にくるように蛇腹ホースを調節する。

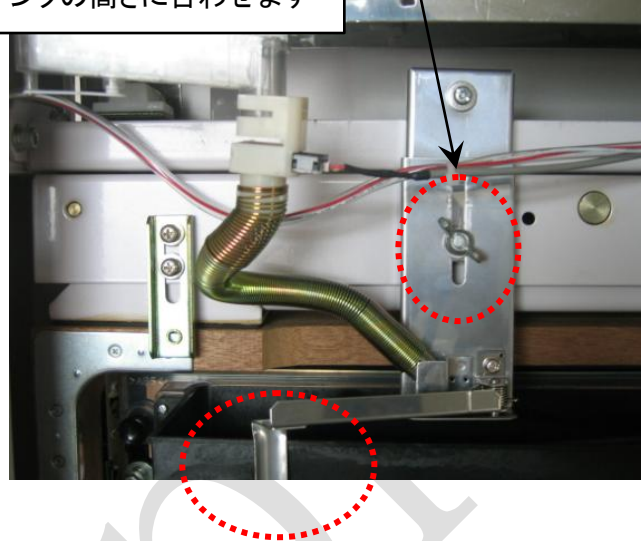
補給玉の停止は、玉補給ノズルの先端を補給した玉でふさぐ事により停止しますので、ノズルの玉出口の向きと位置を調節して、玉出口が上皿の中に有る様に調節して下さい。



- 9) 補給シュートから出た玉が、パチンコ遊技機裏側の貯留タンクに集まるようにコイルホースの位置を調節する。

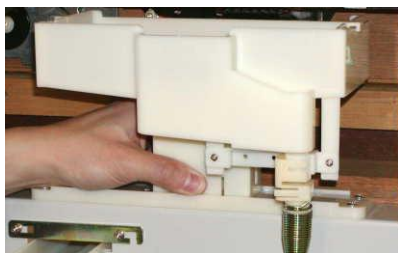
補給玉の停止は、コイルホースの先端を補給した玉でふさいで行います
コイルホースの先端が貯留タンクの中に
有る様に調節して下さい。

蝶ネジで機械台の貯留タンクの高さに合わせます



- 10) パチンコ遊技機のアウト玉出口にアウト皿を合わせる。

アウト皿を左右にスライドさせて左右を、移動皿を前後に動かして奥行きを、アウト皿を上下して高さを調節し、アウト玉がアウト皿に落ちるように合わせます。



左右の調節



奥行きの調節



高さの調節

4.2 パチンコ遊技機の傾斜調整

ダイヨーホーⅡは、パチンコ遊技機の設置傾斜を簡単に調整することが出来る機構を標準装備しています。

◇使用工具：傾斜測定器

六角レンチ(M10 用)

- 1) 筐体上部のカバーを開ける。

筐体上部のカバーを垂直になるまで上方に持ち上げてそのまま下方におろす。

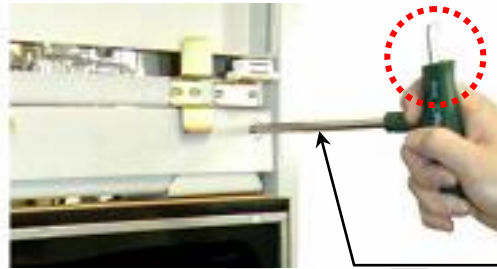
「4.1-2」筐体上部のカバーを開ける。」参照。

- 2) 傾斜を調整

パチンコ遊技機左右どちらかの基準面に傾斜測定器を当て、傾斜測定器を当てた側の調節ボルトを目的の傾斜になるまで廻す。片方が終わったら、もう一方の基準面に傾斜測定器を当て、目的の傾斜になるまで調節ボルトを廻す。

※注意

- ・写真六角レンチ赤点線丸の部分を一回転させると傾斜が 5 厘程度動きます。時計回りに回すと、パチンコ遊技機が奥に移動し、パチンコ遊技機の傾斜が寝ます。反時計回りに回すと、パチンコ遊技機が手前に移動し、パチンコ遊技機の傾斜が起きます。
- ・傾斜角度を大きく変更する場合、片側の調節ボルトを一度に廻さないで、左右を均等に傾斜させる様に行ってください。
- ・より、精密な管理を行う為には、パチンコ台の傾斜は、別売の“ねぶせパーフェクト”を複数台用いて、セル盤（盤面）で設定することが推奨されます。



六角レンチ
(付属品)

右写真は、セル盤傾斜測定器“ねぶせパーフェクト”を使用し、セル盤（盤面）の傾斜を設定しているものです。

“ねぶせパーフェクト”は、高精度の気泡管を使用しており、衝撃や保管環境等により狂いが生じやすくなっております。使用前、必ず、“ねぶせパーフェクト調整治具（左写真）”を用いた“ねぶせパーフェクト”の較正を推奨しております。



3) 筐体上部のカバーを閉める。

傾斜調整が終了後は、上部カバーを上を持ち上げて手前に引きながら下に降ろし、カバーを閉めて下さい。

4.3 玉を入れる

ダイチヨーホーⅡとパチンコ遊技機へ、パチンコ玉を入れます。

パチンコ玉の量は、1,600～2,000 玉が目安となっております。パチンコ遊技機に玉を供給した後、補給用タンクが満杯で止まった時、還元機の中に玉がほとんど残っていない状態が適正な量です。もし還元機内に玉が残っている場合は、玉を抜いて利用して下さい。

少ない玉で使用する場合は、補給センサーの位置をセンター方向に移動して、最適な状態でご使用下さい。

1) ダイチヨーホーⅡの電源を入れる。

- ・ 主電源スイッチを ON にしてダイチヨーホーⅡの電源を入れます。
この時、スイッチのランプが点灯することを確認してください。
- ・ モータ電源スイッチのマークが倒れていると ON になっています。確認してください、ON になっていないと還元機が動作しません。



2) 還元機の皿にパチンコ玉を投入する。

還元機にパチンコ玉を入れると還元機が玉補給用タンクに玉を持ち上げ、すぐに遊技が出来る状態になります。

※注意

一度に多量の玉を還元機の皿の落とし口付近に投入すると玉詰まりを起こす場合があります。何回かに分けて、投入して下さい。



3) 玉補給用タンク内の玉の量を確認して、補給センサの位置を変える。

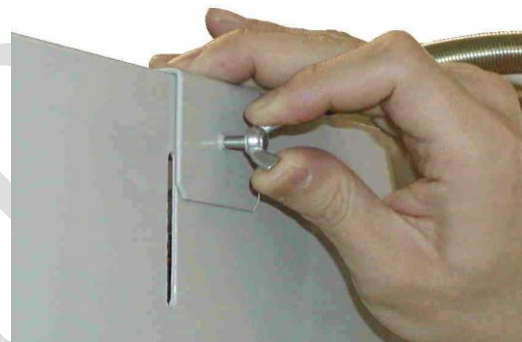
・補給センサーの位置により補給タンク内の玉の量が変わります。少ない玉で遊技する場合は、補給センサーをセンター方向に近づけて下さい。また、玉の量が多い場合は、出来るだけ、補給センサーの位置を遠ざけて下さい。

・補給センサーを固定しているネジを外して、別の固定穴の位置に移動し、固定ネジで再固定する。

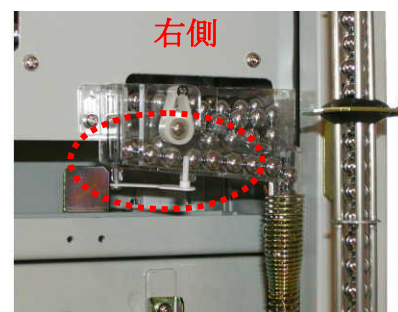
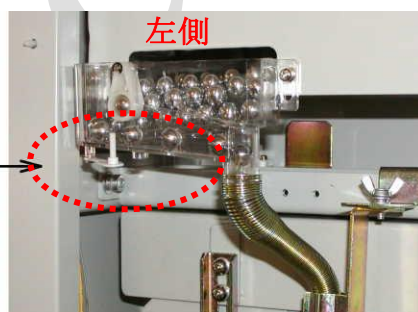


4) 補給センサの位置と玉の量にあわせてホースホルダーの位置を調節する。

・蝶ネジを緩めて、ホースホルダーを移動し、位置が決まったら蝶ネジを締めて固定する。



5) 玉補給用タンクの利用側にある補給シュートのストップピンを下に引き抜いて外す。



※注意

パチンコ遊技機を開ける際、シュートを止めずに開けると玉がこぼれ落ちます、必ず、貯留タンク側のシュートをストップピンで止めてください。

以上で全ての組立・調整が終了しました、パチンコをお楽しみ下さい。

5. 操作手順

パチンコを遊技する場合は、以下の手順で行ってください。

5.1 ダイヨーホーⅡの電源を入れる

主電源スイッチを ON、モータ電源を ON にして下さい。

5.2 パチンコ遊技機の電源スイッチを入れる

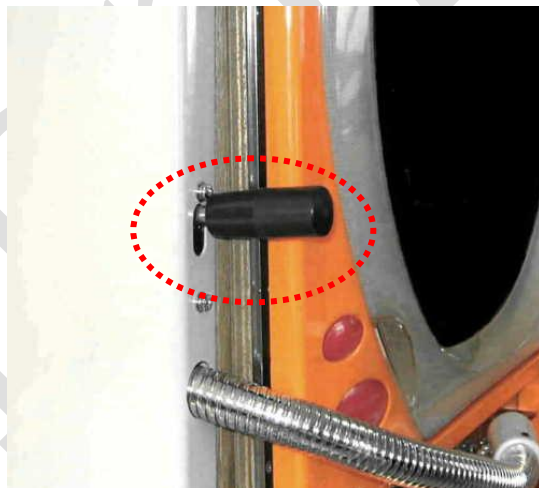
パチンコ遊技機裏面の電源スイッチを入れて下さい。

5.3 パチンコ遊技機上皿に玉を入れる

パチンコ遊技機上皿には、玉出し用ハンドルを操作して玉補給ノズルから玉を供給します。
玉出し用ハンドルには、3つの機能が有ります。

a) 玉をストップする

ハンドルが上の位置に有る場合、玉は供給されません。



b) 任意量の玉出し

ハンドルを下に押し下げると、押ししている間だけ玉が出て来ます。



c) 連続玉出し

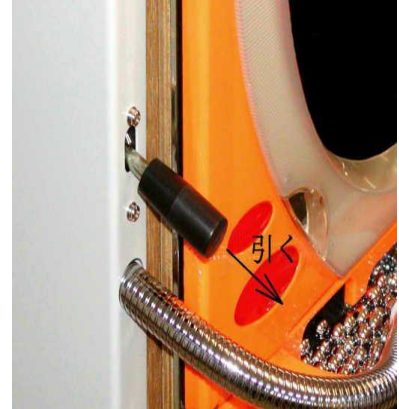
ハンドルを下に押し下げたまま手前に引くと、ハンドルは押し下げた状態で固定され、玉は、連続して出て来ます。

連続うちをされるような場合にご使用下さい。

玉を止める場合は、ハンドルを筐体側に押すことによりハンドルの固定を解除することが出来ます。

※注意

ノズルの角度や向きによっては、上皿の玉が減り次第、自動で、パチンコ玉が補給されます。利用しながら、最適な角度や向きを見つけて下さい。



5.4 パチンコを遊技する

パチンコ遊技機を打ち始めると入玉は、アウト皿、出玉は、玉箱を経由して還元機に送られ、還元機に貯まった玉は、布研磨機を経由し、玉補給用タンクに持ち上げられて自動的に玉が循環します。

手放しで、玉を打ち続ける場合は、パチンコ遊技機の電動ハンドルへ、ハンドル固定ベルト(別売)を設置し、アース線(ダイチヨーホーⅣ及び G-TUNE 単体へ付属)と接続することで可能になります。

※注意

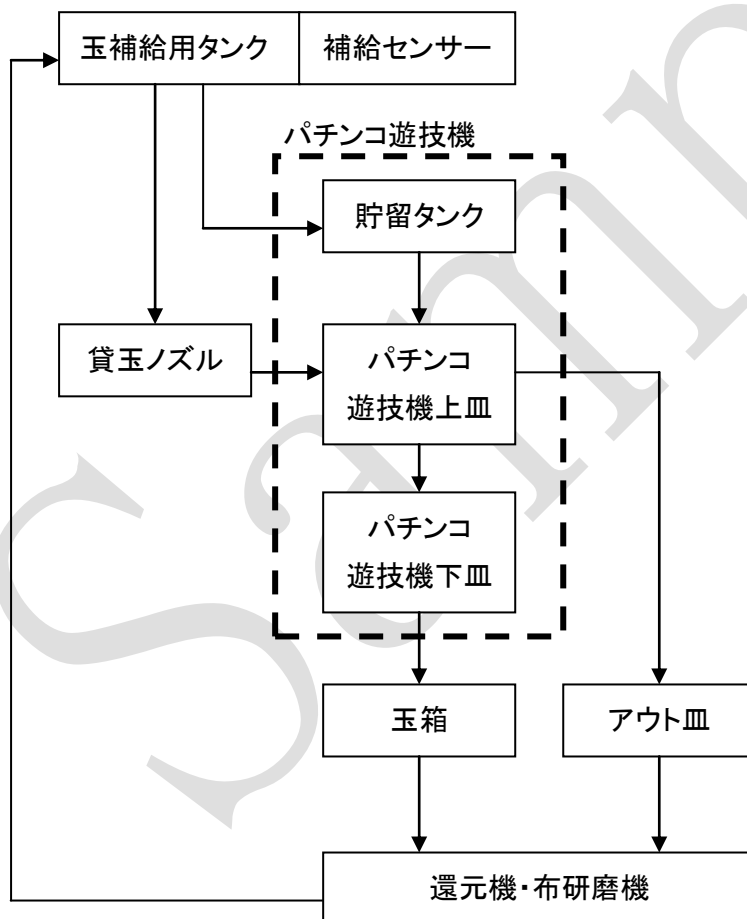
- ・遊技を始めると共に玉は循環を始めます。
- ・ダイチヨーホーⅡは、AC100V で動作しています、濡れた手でプラグの抜き差しなどを行わないで下さい、感電や漏電の原因になります。
- ・パチンコ遊技機が CR 機の場合、パチンコ遊技機に、CR ユニット(サンド)、或いは、CR アダプタ(別売)が取り付けられていないと、パチンコ遊技機は、パチンコ玉を発射しません。

6. 基本仕様

ダイチヨーホーⅡの基本仕様は、以下の通りです。

6.1 玉の流れ

- ・台から出てくる外れ玉、或いは、入賞玉は、アウト皿で受けて、還元機に戻します。
 - ・入賞による出玉は、初めに、上受け皿に出て、溢れた玉は、下受け皿から玉箱に落として、玉箱に開いている穴から、還元機に戻します。
 - ・還元機に集められた玉は、還元機及び布研磨機を経由し、玉補給用タンクに持ち上げます。
 - ・還元機は、還元機が空になるか、玉補給用タンクが一杯になる、と停止します。
 - ・玉補給用タンクに貯まった玉は、パチンコ遊技機の上受け皿、或いは、貯留タンクに送られます。
- 以上の流れは、下図「玉の流れと制御」の様になります。



6.2 電気部品

1) 昭光式スイッチ(橙色)

8SW216A-A

定格容量 16A, AC125V

相模電子工業

2) サーキットプロテクタ

TN-1-A1E

定格容量 1A, AC250V

日本サーモ

3) サービスコンセント

WK1021W

最大使用電流 5A, AC100V

松下電工

7. メンテナンス

7.1 基本メンテナンス

ダイチヨーホーⅡは、機械製品ですので、いつまでも快適にご使用頂く為には、メンテナンスが必要です。

メンテナンスは、定期メンテナンスと不定期なメンテナンスに分かれており、以下のメンテナンス表に基づいて実施して下さい。

No	項 目		点検方法	処 置	間隔	工 具	備 考
1	ダイチヨーホーⅡの水準		ダイチヨーホーⅡの水準が変わっていないことを確認する	水準がずれている場合は水準取りを実施する	半年毎	傾斜測定器	「3.2 ダイチヨーホーⅡの水準取り」参照
2	外 観	ネジの緩み	ダイチヨーホーⅡの上部を前後左右に押して、揺れたり軋んだりしないか点検する ユニットを固定しているネジを増し締めし、緩んでいないか点検する	ネジが緩んでいる場合はしっかりと締め付ける	1年毎	+ドライバ、六角レンチ(M6用)	見える範囲のネジについて行う
		傷と凹凸	塗装面に有害な傷や凹凸が無い点検する	傷が付いている場合は、錆止め塗料を塗布する	随時		
		変形	脚や支柱が変形していないか点検する	変形している場合は、水準のずれを確認する 水準がずれている場合は水準を取る	随時		脚や支柱が大きく変形して水準が取れない場合は、ご購入先へお問い合わせ下さい
		汚れ	美観を阻害する汚れが有るか点検する	汚れている場合は、雑巾に薄めた中性洗剤を付けて拭き取る 汚れが油性の場合はアルコールを雑巾に湿らせて拭き取る	随時	雑巾 中性洗剤 アルコール	

No	項 目		点検方法	処 置	間隔	工 具	備 考
3	玉補給用タンク	補給センサー	ブレーカをOFFにした後、玉補給用タンク内部の玉を抜き、ブレーカをONにして還元機で玉を持ち上げながら補給センサーを手で押して還元機が停止することを確認する	還元機が停止しない場合は、補給センサーのリミットスイッチが壊れています 補給センサーを交換する	半年毎		玉補給用タンクから玉が溢れ出る場合も補給センサーを点検する 補給センサーの交換は、ご購入先へお問い合わせ下さい
		循環する玉の量	補給センサーが働いて還元機が停止しても、還元機内に玉が大量に残るか点検する	大量に残る場合は、補給センサーの位置を玉補給用タンクの端に移動する 補給センサーが端一杯の場合は、循環する玉が多すぎるため還元機内に玉が残らないように抜き取る	随時		
		汚れ	皿の内部と流路に玉の流れを悪くする汚れやゴミが無い点検する	汚れている場合は、雑巾に薄めた中性洗剤を付けて拭き取る 汚れが油性の場合はアルコールを雑巾に湿らせて拭き取る ゴミが有る場合は清掃する	一月毎	雑巾 中性洗剤 アルコール	シンナー等の揮発性の薬品は、使用しないこと
4	布研磨機	汚れ	布研磨機を開放し、点検する。	布を交換する。	一月毎	交換用布（別売）	交換頻度は、パチンコ玉の汚れ具合や稼働時間によって、異なります。

No	項 目		点検方法	処 置	間隔	工具	備 考
5	還元機	空玉センサー	補給センサーが働いていない時、還元機が玉を補給用タンクに上げるか点検する 還元機の中に玉が無いのにモータが回っている	玉が上がらない場合、又は玉が無いのにモータが回る場合は空玉センサが壊れています リミットスイッチを交換する		プラスチックバ	還元器から玉が溢れ出る場合も空玉センサーを点検する リミットスイッチ、或いは、モータ不良の場合は、ご購入先へお問い合わせ下さい
		モータ	モータの回転が遅くなっていないか確認する モータが一定速度で回っていることを確認する 異音が出ていないか確認する	異常が有る場合は還元機を交換する	随時 循環が不良と思われる時		
		汚れ	皿の内部と流路に玉の流れを悪くする汚れやゴミが無い点検する	汚れている場合は、雑巾に薄めた中性洗剤を付けて拭き取る 汚れが油性の場合はアルコールを雑巾に湿らせて拭き取る ゴミが有る場合は清掃する	一月 毎	雑巾 中性洗剤 アルコール	シンナー等の揮発性の薬品は、絶対に使用しないこと
6	ロック機構	ロックの緩み	ロックハンドルをロック方向に回し、ロックが正常で有ることを確認する	ロックが緩んでいる場合はハンドルを回してしっかりとロックする	一月 毎	ロック ハンド ル	—
		傾斜の確認	パチンコ遊技機に水準器を当て、傾斜が設定外になっていないか確認する	傾斜が設定外の場合は、ダイチヨーホーⅡの水準を確認する 水準が正常な場合は、傾斜を再調整する	三月 毎	傾斜 測定 器	「ダイチヨーホーⅡの水準取り」参照 「3.3パチンコ遊技機の傾斜調整」参照

7.2 玉詰まりに対するメンテナンス

7.2.1 パチンコ台への玉の補給

ダイチヨーホーⅡ 利用中、玉詰まりが起き、パチンコ台への玉の補給が途絶えた場合は、玉補給用タンク内に玉が有るか、玉補給用タンクからパチンコ台貯留タンクと前面上皿へのコイルホース内に玉が切れ目無く充填されているか、還元機に玉が戻っているか、を目視で点検し、玉詰まりの箇所を特定して下さい。

No	項 目	原 因	処 置	備 考
1	玉補給用タンク内に玉が無い	補給センサーが作動したままになっている	補給センサーを点検し、修復しない場合は、補給センサーを交換する	補給センサーの交換は、ご購入先へお問い合わせ下さい
		還元器が玉詰まりをしている	還元器を点検し、玉詰まりをとる	
		還元機内に玉が有る場合、還元機の空玉センサーが壊れた	還元機を交換する	還元機の交換は、ご購入先へお問い合わせ下さい
2	パチンコ台貯留タンク或いは前面上皿へのコイルホース内に玉が無い	玉補給用タンク内で詰まっている	玉補給用タンク内の玉詰まりをとる	—
		シュート部で詰まっている	シュート部の玉詰まりをとる	
		シュートを固定しているネジが緩んでシュートの位置がずれ、玉が落ちて行かない	シュートを再取り付けする	シュートの取り付けは、ご購入先へお問い合わせ下さい
3	還元器に玉が戻っていない	玉箱が玉で一杯になっている	玉戻し流路を点検し、詰まっている場合は玉詰まりをとる	—
			玉箱を点検し、詰まっている場合は玉詰まりをとる	
		アウト皿が玉で一杯になっている	玉詰まりをとる	

7.2.2 循環流路内の玉詰まり

ダイチヨーホーⅡ &Ⅳの玉経路内で詰まった場合は、以下の項目を点検する。

No	項 目	原 因	処 置	備 考
1	玉補給用タンク	本体上皿部で詰まっている	上皿部の玉を手で攪拌する 攪拌しても改善しない場合は、玉を外部に取り出して再度補給する	—
		内部流路部で詰まっている	上皿部の球を全て取り出し、上皿を外して内部の詰まっている部分を取り除く	
		シュート部で詰まっている	詰まっている部分を細い棒で突つつくか、玉を取り除く	
2	アウト皿	皿の落とし口で詰まっている	詰まっている部分の玉を取り除く	—
		流路部で詰まっている	流路が詰まった場合は、細い棒で突つつく	
3	玉箱	落とし口で詰まっている	落とし口で詰まっている場合は、細い棒で突つつく	—
		箱の中で詰まっている	箱の内部で詰まった場合は、詰まっている部分の玉を取り除く	
4	玉戻し流路	流路で詰まっている	流路を細い棒で突つつく	—
		落とし口で詰まっている	落とし口を細い棒で突つつく	
5	還元機	皿部の落とし口付近で詰まっている	詰まっている部分の玉を取り除く	還元機の作業を行う場合は、必ず、電源をOFFにすること
		流路部で詰まっている	詰まっている部分を細い棒で突つつく	

7.3 布研磨機の布交換方法

1)還元機を回し、全てのパチンコ玉を上部玉補給タンクへ上げる。

※注意

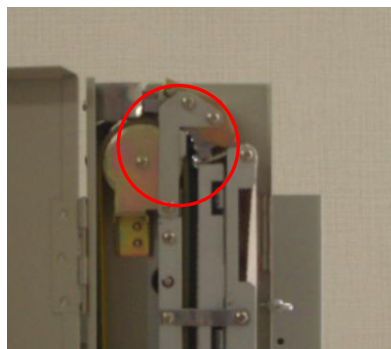
手動でパチンコ玉を上げる場合は、還元機左側赤いボタンと布研磨機内部右側センサがスイッチとなっております。手や異物等を巻き込まないよう細心の注意を払い、ご利用下さい。



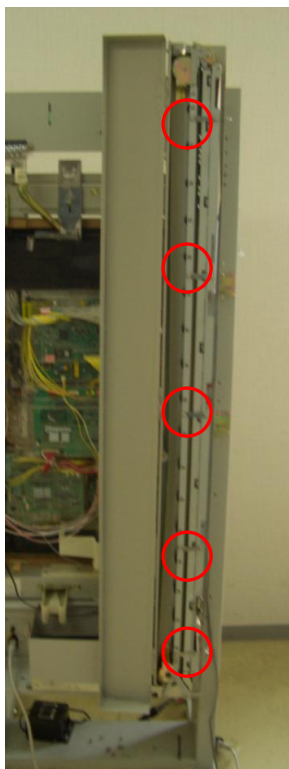
2)布研磨機の下上蝶ネジを緩め、カバーを手前へ引き、開ける。その後、



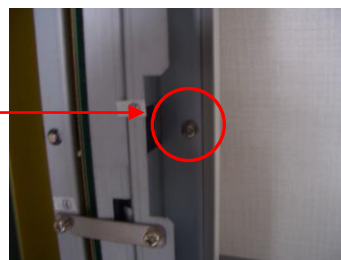
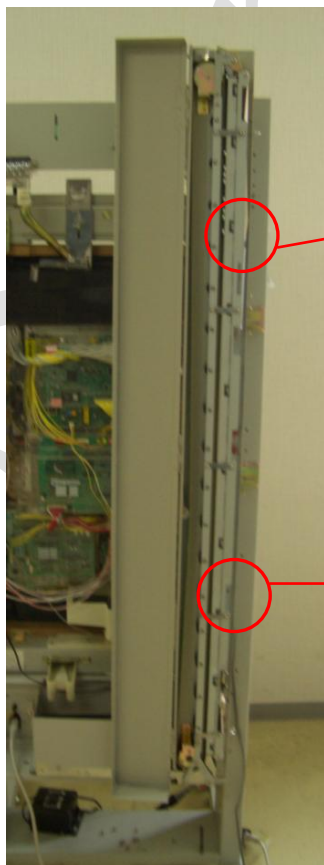
3)布研磨機最上部に残ったパチンコ玉を細いドライバ等を用いて、取り除く。



4)布研磨機内部 5 か所の固定金具のネジ計 10 本を緩め、下記写真の状態にする。



4)布研磨機内部 2 か所のネジを外す。上部ネジは、布の張力を保つ為のスプリングの内側にあります。



5) 布研磨ユニットを手前に引き、布を露出させる。



6) 上部スプリングから布を外し、その後、下部軸より、布を取り外す。



7) 下部軸へ新しい布 (別売 12 本セット) を引っ掛け、レール沿いに布を這わせ、上部スプリングへ取り付け。尚、布の上下や裏表の区別は、ありません。

※注意

- ・必ず、専用の交換布 (別売 12 本セット) を用いて下さい。専用布以外を利用した場合は、一切の保証の対象外となります。

8) 逆の手順で、布研磨機を閉じる。

8. 故障診断

ダイヨーホーⅡをご使用中、故障が発生した場合は、以下の項目を点検し、改善しない場合は、ご購入先へお問い合わせ下さい

8.1 電源

ダイヨーホーⅡの電源が入らない場合は、以下の点検を行って下さい。

No	点検場所	点 検 方 法	修 理 方 法	備 考
1	AC100V電源の供給	電源ケーブルがACコンセントに差し込まれていますか	差し込まれていない場合は電源ケーブルをAC100Vコンセントに差し込む	—
2	電源ケーブルの切断	電源ケーブルを目視或いは手で動かして切断箇所が無いか点検して下さい	切断している場合は、電源ケーブルを交換する	交換用の電源ケーブルは、ご購入先へお問い合わせ下さい

8.2 パチンコ玉の供給

パチンコ遊技機にパチンコ玉を供給出来ない場合は、以下の点検を行って下さい。

No	点検場所	点 検 方 法	修 理 方 法	備 考
1	玉補給用タンク	上皿が脱落して下皿の上には落ちていませんか	上皿を正規の位置に戻す	「1.2-5)玉補給用タンク」参照
		上皿と下皿(シュート部)に玉が有りますか	玉が無い場合は玉詰まりをしています、上皿の玉を手で攪拌して玉詰まりを取る	—
2	補給センサ	補給センサーが動いてタンクの落とし口を塞いでいませんか	塞いでいる場合は正規の位置に戻す	—
		補給センサーのケーブルコネクタが抜けていませんか	抜けている場合は接続する	
		補給センサーの上に玉が無く、還元機内に玉が有る状態で、補給センサーを手で押して還元機が動いたり止まったりしますか	還元機が動かない場合は補給センサーが壊れている可能性が有ります、補給センサーを交換して下さい	

No	点検場所	点 検 方 法		修 理 方 法	備 考
3	シュート	左右のシュートのストッパは抜けていますか		ストッパを下に引き抜く	—
		シュートは詰まっていますか		シュートの詰まりを取る	
		シュートを固定しているネジが緩んで位置がずれていませんか		シュートを再取り付けする	
					シュートの取り付けは、ご購入先へお問い合わせ下さい
4	還元機	上の玉補給タンクに玉が無く還元機内に玉が有る時、還元機が動きますか	還元機のケーブルは接続されていますか	還元機へのケーブルのコネクタを一度引き抜いて再度差し直す	9.2 玉詰まりに対するメンテナンス、2)循環流路内の玉詰まり、5 還元機、参照
5	リレーの動作表示灯	玉補給タンクの補給センサーの上に玉が無く還元機内に玉が有る状態で、動作表示灯が点灯するか点検する		動作表示灯が点灯しない	—
				動作表示灯が点灯する	
				電源スイッチがONになっているか確認してください	
				電源ケーブルがAC100Vのコンセントに差し込まれているか確認して下さい	
				玉補給用タンク内の補給センサーケーブルのコネクタが確実に接続されているか確認して下さい	
				還元機の信号ケーブル(黒)コネクタが確実に接続されているか確認して下さい	
				以上で回復しない場合は、ご購入先へお問い合わせ下さい	
				モータ保護用スイッチがONになっていることを確認してください	
				還元機の電源ケーブル(白)コネクタが確実に接続されているか確認して下さい	
				以上で回復しない場合は、ご購入先へお問い合わせ下さい	

8.3 パチンコ遊技機の固定

パチンコ遊技機を固定出来ない場合は、ロック機構を点検して下さい。

点検場所	点 検 方 法	修 理 方 法	備 考
ロック機構	パチンコ遊技機を取り付ける際ロックハンドルがロック位置になっていませんか	ロックハンドルを反時計方向に廻してロックプレートを上に向けて下さい	—
	ロックハンドルは、90°回転しますか	ロックハンドルが回転しない或いはロックプレートが上下しない場合は	
	ロックハンドルを90°回転させてロックプレートが上下しますか	ロック機構が壊れています、ご購入先へお問い合わせ下さい	

8.4 パチンコ遊技機の傾斜調整

パチンコ遊技機の傾斜調整が出来ない場合は、ロック機構部の傾斜調整機構を点検して下さい。

No	点検場所	点 検 方 法	修 理 方 法	備 考
1	ロック機構部、傾斜調整機構	ロック機構部が前側のストッパにぶつかっていませんか	傾斜調整ボルトを廻してロック機構部を中間位置に戻し、再度傾斜調整を行う	—
		ロック機構部が後ろ一杯になっていませんか		
		傾斜調整ネジを廻してロック機構部が前後しますか	ロック機構部が前後しない場合は傾斜調整機構が壊れています、ご購入先へお問い合わせ下さい	

8.5 ダイヨーホーⅡの移動

移動がスムーズに出来ない場合は、キャスターとアジャストボルトを点検して下さい。

No	点検場所	点 検 方 法	修 理 方 法	備 考
1	キャスター	ダイヨーホーⅡの脚を少し持ち上げ、キャスターを手で回して軽く回転することを確認する	車軸にゴミが巻き付いている場合は、ゴミを取る	—
			キャスターが壊れている場合は、キャスターを交換する	
2	アジャストボルト	アジャストボルトが下に降りていて床と接触していませんか	アジャストボルトを上を持ち上げる	—

8.6 ダイヨーホーⅡの水準

傾斜調整が出来ない場合は、以下の場所を点検して下さい。

No	点検場所	点 検 方 法	修 理 方 法	備 考
	設置場所	設置場所の傾斜が3°を超えていませんか	設置場所を変えるか、アジャストボルトの下にスペーサを入れる	—
	アジャストボルト	アジャストボルトのロックナットは緩めましたか	ロックナットを緩める	
		アジャストボルトは軽く回って上下しますか	アジャストボルトのネジ部を清掃する。 ねじ山が破損している場合はアジャストボルトを交換する	交換用のアジャストボルトは、別売になります。ご購入先へお問い合わせ下さい
	傾斜測定器	傾斜測定器は、付属の物を使用していますか	付属の傾斜測定器を使用する	精度が高過ぎる場合、水準が取り難い場合があります。付属の物をご使用下さい

その他の不具合が発生した場合は、ご購入先、若しくは、スリーストーン社まで、ご連絡下さい。

ダイチョーホーⅡ Ver.2保証書(ユーザー登録シート)

この度は、弊社製品ダイチョーホーⅡ Ver.2をご購入頂き、誠に、有り難う御座いました。

お客様が正常な状態で、ご利用し、万が一故障した場合、弊社のユーザー登録を行い、且つ、必要事項が記載された保証書を添付することにより、ご購入後6ヶ月間の保証期間中、一箇所につき、一回に限り、往復の送料のみの負担にて、故障部品を無償提供致します。

お手数ですが、製品到着日より、1週間以内に必要事項を記入のうえ、supoort@3stone.jp、若しくは、FAX: 048-920-3322 まで、送信をお願い申し上げます。送信が無い場合は、ユーザー登録が出来ませんので、一切のサポートを行えない場合があります、ご了承下さい。また、この保証書は、再発行致しませんので、大切に保管して下さい。

尚、下記項目に該当する場合、保証期間の対象外となり、有償となります。

- ・ 各種接続線及びリード線等の破損
- ・ 指定電圧以外の電圧や極性を加えたことによる故障
- ・ お客様の運搬・移動・組立時の接触や落下/衝撃等不注意による故障
- ・ 改造等不適正使用による故障
- ・ 倉庫等粉塵等の飛散している、若しくは、高温多湿等々、劣悪環境での使用による故障
- ・ 地震や風水害・火災等天災等による故障
- ・ その他故意又は過失に基づく故障
- ・ 転売品等中古品を購入した場合

[お客様記入欄]

お買い上げ日	年 月 日	
品名	ダイチョーホーⅡ Ver.2本体	布研磨機
型式番号		
製造番号		
ご法人名(例:株式会社スリーストン)		
屋号(例:パールショップサンエス)		
店舗名(例:東上野駅前店)		
住所	〒	
ご担当者名		
所属部署(例:営業本部 第一営業部)		
電話番号		
FAX番号		
メールアドレス		
ご購入先企業名(例:株式会社サンエス販売)		
ご購入先事業所名(例:東上野営業所)		
ご購入先担当者名		

株式会社スリーストン

ダイチョーホーⅣVer.2保証書(ユーザー登録シート)

この度は、弊社製品ダイチョーホーⅣVer.2をご購入頂き、誠に、有り難う御座いました。

お客様が正常な状態で、ご利用し、万が一故障した場合、弊社のユーザー登録を行い、且つ、必要事項が記載された保証書を添付することにより、ご購入後6ヶ月間の保証期間中、一箇所につき、一回に限り、往復の送料のみの負担にて、故障部品を無償提供致します。尚、G-TUNEは、1年間の保証期間となります。

お手数ですが、製品到着日より、1週間以内に必要事項を記入のうえ、supoort@3stone.jp、若しくは、FAX:048-920-3322 まで、送信をお願い申しあげます。送信が無い場合は、ユーザー登録が出来ませんので、一切のサポートを行えない場合があります、ご了承下さい。また、この保証書は、再発行致しませんので、大切に保管して下さい。

G-TUNEは、精密機器の為、ノイズによる誤作動を起こすことが想定されます、以下の点にご注意下さい。

- ・配電盤/分電盤等の近傍でのご利用は、お避け下さい。
- ・ダイチョーホー本体のアース以外、パチンコ遊技機のアースを取るようお願い致します。

尚、下記項目に該当する場合、保証期間の対象外となり、有償となります。

- ・ 各種接続線及びリード線等の破損
- ・ 指定電圧以外の電圧や極性を加えたことによる故障
- ・ お客様の運搬・移動・組立時の接触や落下/衝撃等不注意による故障
- ・ 改造等不適正使用による故障
- ・ 倉庫等粉塵等の飛散している、若しくは、高温多湿等々、劣悪環境での使用による故障
- ・ 地震や風水害・火災等天災等による故障
- ・ その他故意又は過失に基づく故障
- ・ 転売品等中古品を購入した場合

[お客様記入欄]

お買い上げ日	年 月 日		
品名	ダイチョーホーⅡ Ver.2本体	布研磨機	G-TUNE
型式番号			
製造番号			
ご法人名(例:株式会社スリーストン)			
屋号(例:パールショップサンエス)			
店舗名(例:東上野駅前店)			
住所	〒		
ご担当者名			
所属部署(例:営業本部 第一営業部)			
電話番号			
FAX番号			
メールアドレス			
ご購入先企業名(例:株式会社サンエス販売)			
ご購入先事業所名(例:東上野営業所)			
ご購入先担当者名			

株式会社スリーストン

取扱説明書 ダイチョーホーⅡ Ver.2 &Ⅳ Ver.2 初版 : 2006年01月10日 第2版 : 2006年02月01日 第3版 : 2008年05月02日 第4版 : 2011年06月23日 第5版 : 2012年07月16日 製造元: セル盤(盤面傾斜)と”どんぴしゃ®パーフェクト”の 株式会社スリーストン 埼玉県草加市瀬崎町3-16-8 support@3stone.jp http://www.3stone.co.jp	販売協力店名
--	---------------